

# 人権教育だより

桜塚小学校  
人権教育研究部  
2023.6.28

桜塚小学校では、「人権を自分自身にかかわる身近な問題として、気づき、考え、行動する意識を持つ素地を育てたい」との思いから、○一人ひとりの願いを大切に、互いを認め合える心を育てる ○生命がかけがえのないものであることを知り、生命を大切にすることを育てる を研究主題とし、様々な取り組みを行っています。

人権教育だよりでは、校内で行った取り組みなどを不定期で発信していく予定です。

## 平和人権学習を行いました

5/30～6/5を平和週間として、戦争の怖さや悲惨さを知り平和や命の大切さを願ったり、平和を守ることを大切にするために、平和展や絵本の読み聞かせを行いました。6年生は修学旅行(広島)前ということもあり、「つるにのって」という、広島で被爆したサダコさんの実話をもとに創作されたアニメーションDVDも視聴しました。

### 平和展

多目的室には、戦時中の物品や豊中空襲などの写真パネルなど、当時の生活を知るための資料が展示されました。



### 絵本の読み聞かせ

各教室では、担任の先生が戦争にかかわる絵本の読み聞かせを行いました。小学校の図書館には、まだまだたくさん本があります。

- 『へいわって どんなこと?』 浜田 桂子
- 『だれのこどもも ころさせない』 西郷 南海子・浜田 桂子
- 『わたしの「やめて」』 自由と平和のための京大有志の会
- 『戦争をやめた人たち』 鈴木 まもる

戦争や平和について思ったことや感じたことを書いてもらいました。ほんの一部ですが、紹介します。

私は、け、こう戦争を分かっていると思っていました。でも、DVDを見てせんせん分かっています。かんば、ていた人たちが、みんなとして全部消えていって、改め、本当にこわいなと思いました。むうして関係のない小さい子どもまでけがをしたりしなければいけないのかなと思いました。戦争で、どういことがおきたかを知りたいなと思っていて、いろいろなことを見てこわくて見たくないなと思いました。でも、しゅうかく旅行で資料館を見に行くと、こういう出来事があったから戦争をしてはいけない。学びたいなと思いました。(6年)

私は、実際に人が着ていた服や、今の豊中高校の人たちが一生けん命軍たいになれるように練習している写真を見て、今ではこんな事絶対ありえないなあとびっくりしました。かスボンや、やけたお弁当が展示されていて、すぐ戦争の時代に生きていた人たちのきよりの近さを感じました。今日、写真や物をたくさん見て、改めて戦争をなくしたいという気持ちが強くなりました。(6年)

今は、平和にくらしてるけどおかしなミサイルが戦争でなくなった人たちは、つみもなんもないのにいなくなっただけ。(3年)

いつも友達と遊んだり、勉強したり、習い事したり、食べたり、色々な事をしていて、一日が何より平和で、あんなに楽しかったと思います。当時の人たちは、いともたやすく死んでしまったのが、いっしょに死んでしまった、大切な人をなくして、たまたま生き残った人から悲しくて、つらかったなと思いました。あんなはくたんが落ちてきて、大人も子どもも、あんなに悲しかった。戦争があった人たちのために、毎日いっしょに生きていこうと思います。(5年)

せんそうは、みんなて、たぐさのいのちをうばわれるせんそうは、とてもつらいこと。あついで、いのちをうばわれる人も、いっしょには、とてもいいこと。(2年)

空しくされる気は、とてもきれいだっけ。空しく、たまたまは、ほめだ、けが、のり、きれいな原は、くど、4、ほ、もうないと思、ていたら、とてもかたしいと思、た。どの国も、せんそうは、せ、たいだめ、やめてほしいと思、た。ばく、だん、な、おら、ないキズを持、て、た人も、い、ほ、れ、赤、ちゃん、か、う、ま、れ、た、と、し、て、も、その、赤、ちゃん、か、病、気、を持、て、う、ま、れ、て、し、ま、う、か、も、し、れ、な、い、から、平、本、口、て、い、う、は、と、も、大、切、な、こ、と、だ、と、思、た。(4年)

けんじばくたんか。こわかつた。こころが、ま、つ、る、に、な、つ、た、ら、い、ち、ど、か、ん、か、た、る、お、じ、ふ、を、まもる。そ、れ、が、い、ち、ど、か。(1年)